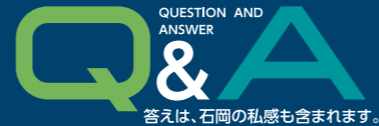


投票につながる選び方やヒントを大公開!!

町民の皆様から寄せられた素朴な疑問Q&A!!



議員職の内訳や 葉山町議会 に対する質問

Q: 議員給与っていくらもらってるの?
政務活動費とか年金もあるんでしょう?

葉山町の議員給与は月額約40万円です。町村議会の中では、日本一高い給与になります。政務活動費は月額2万円。議員年金はありません。(2006年4月廃止)

Q: 報酬が高額過ぎると思った事はないの? 拘束される時間は?

確かに、町村議会では最高位にあります。近隣の逗子市、横須賀市の議員給与と比較するとそれ以下です。地域性として突出している訳ではありませんが、高額な報酬を頂いているという認識のもと、それに見合う働きをする必要があると考えます。また、年間に出席を求められる日数は約120日程度です。

Q: 議員定数が多過ぎると思うのだけど?

現在、葉山町の議員定数は14人です。他の自治体の動向や先進国のトレンドは別にして、**本当に14人が必要なのか?**という妥当性は検討すべきと思っています。次の議会への参加が叶った際は、議会改革項目として**提案する事をお約束**します。

選挙への参加 投票行動に 繋がる質問

Q: どのくらい的人数が立候補予定なの? なぜ3期目を目指すの?

現職13人、新人6~7人が出馬予定。(新人1名は現職と同一政党内での入れ替わり) 2期目の半分はコロナ禍でまともな政治活動も出来ませんでしたし、時代とともに、行政が担う役割も急激に変化していますが、その流れに乗り切れないでいる部分をサポートしつつ、更に町を良くする為のアイデア提案や町民の皆様とのパイプ役に加え、まだまだ議会内の古い体質を正す必要もあります。**提案力や責任感を含め「これからの葉山町には私が必要だ!!」**という考えのもと出馬を決意しました。

Q: 「落下傘候補者」や「渡り鳥型候補者」がいるって聞いたけど、どのように理解すればいいの?

まず先に、どんな背景があっても、本当に葉山町を愛し良い町にしたいという想いがあるのならば、それを否定するものではありません。但し、**政党の勢力拡大の為に、縁もゆかりもない人間を半年前に引っ越しさせて出馬する候補者が本当に町を守れるのか?** また、**落選したら次の町へ...**と、色んな地域を点々と渡り歩いて出馬する候補者の、**政治家という以前に、人としての根本的な信念や基本的な葉山愛がどれほどのものか?そこは正直疑問に思います。**葉山町は、新人候補を受け入れ易い町として狙われているんじゃないか?という声もありますので、しっかりとその辺を見定めて投票行動に移して頂けたらと思います。

Q: 現職の議員の中ではどう判断・差別化すべき?

期を長く務められている議員が多い葉山町議会では、多少なり、若手議員との入れ替わりを含め体質改善が必要だと考えます。非常に言い辛い事ですが、**議会が寝床と化している居眠り常習者もいれば、老害と呼ばざるを得ない発言や行動が目立つ議員**もいます。「**対案なき批判だけを繰り返す**」、「**昔話だけを繰り返す**」、「**無責任な感情論で行政側に問題を押し付けるだけ**」、「**一切の討論をせずに町民のご機嫌取りに走る**」議員はもう要らないと思います。**特に、ICT化(デジタル化)について来れない、来ようとしていない議員は論外**です。時代は、日々刻々と変化しています。かつての栄光より、これからの世の中と真摯に向き合い、受け入れる謙虚さと向上心、発言に対する責任感と行動力が問われる時代です。「議員なんて誰がやっても同じだよ...」という時代でもなく、**名誉職と考える事もナンセンス**です。議員は政治のプロであるべきです。

POINT! 石岡じっせいのこだわり

石岡は、年1回発行している議会活動報告の中で、**一般的なサラリーマンの勤務日数と自身の議員活動日との比較、自己採点、政務活動費の収支報告**を必ず公表しています。年度内に無理やり視察を組んで、政務活動費を使い切る悪しき慣習が公然と行われていたりもしますが、残ったお金は毎年町へきっちり返還しています。



「石岡じっせい」の公式サイトにて過去の活動報告も含め、全てご覧になれます。

これまでの主な実績とこれからの話!!

大きな争点がないからこそ!!

各候補の政策は基本的にはほぼ一緒。だからこそその選択基準です。



議会本会議での一般質問等で要望・提案した中で実現した施策や事業の一例

POINT!

- *南郷交差点の渋滞緩和を含めた道路環境の改善を促すイメージ画像をベースにした提案が、県との協議資料として採用されました。
- *議会広報常任委員会委員長(広報紙編集長)として、「議会だより」の大幅リニューアルを提案し、インパクトのある表紙、読みやすいページ作り挑戦。結果、「議会だより」No.140が「令和2年度町村議会広報全国コンクール」において**奨励賞**を受賞。(葉山町議会として初の受賞) ※残念ながら、今は、元の表紙に戻っています。
- *町の街路灯の点検及び修繕
近所の街路灯が台風で折れた事象を機に、町内全ての街路灯の点検、修繕を要望し3年をかけて実行して頂きました。
- *景観を意識した色の改善を要請。
町にできた民間のレンタル倉庫。当初の色がどうしても景観上気になり町を通しての変更を要請し色を塗り直して頂きました。
- *民間の会社が提供する「避難所の混雑状況」を確認出来る**地図情報サービスアプリの導入を提案**し、昨年4月より**運用開始**になりました。
- *議会BCP(業務継続計画)の**デザインを担当!!**
【風水害編】【地震編】【大規模感染症編】【その他】の4つのケースをそれぞれ想定した運営マニュアルをデザインしました。
- *役場**庁舎内喫煙所の設置を実現!!**
基本的には、職員の仕事効率を最優先に、曖昧で不便で、町民からのクレームも多かった喫煙所を新設するように求め続け、昨年設置が実現。
- *ふるさと納税の**新しい施策を提案し実現に向けて準備中!!**
ふるさと納税自動販売機を、葉山国際カンツリー倶楽部に設置予定。加えて、葉山ステーションにも新設を提案中です。



政治は、センスだ!!

なぜ、政治はセンスなのか? これは恐らく世の中全てに共通するのだと思いますが…。どんなに熱意があっても、知識を蓄えても、それを有効に発揮し提案する能力、伝えるセンスがなければ、政治を上手に動かす事は出来ません。また、人とのコミュニケーションの取り方、立ち振る舞い、発する言葉、発信の方法ひとつ一つに、センスが問われる時代になったと思います。葉山町を想う気持ちが一緒だとしたら…、必要なのは、それを実行出来る熱意と責任感、行動力を併せ持ち、尚且つ、センスが良い人材が議員を担うべきです!! *センスは磨くもの。努力で変えられるものというのが自論です。

政治参加へのススメ!!

2期目の半分以上は、コロナ禍で対外的な議員活動を制限された中、昨年より、月1~2回のペースでタウンミーティングを開催。頂いたご意見を議会の一般質問を通して町へ提案し、町や教育委員会がそれを受けてしっかりと対応してくれている流れを実践しています。正に、**町民による政治参加の具現化の例**です。昨年末には「HAYAMAみらいトーク」を立ち上げ、様々な課題解決に取り組んでいます。*「サザ姐のトライ&エラー」に出演。https://www.youtube.com/@sazane_tryanderror

